

ケミカルピーリング施術同意書

ケミカルピーリングについて

ケミカルピーリングは、サリチル酸マクロゴールを用いて古い角質をやさしく取り除き、肌のターンオーバー（新陳代謝）を促進する治療です。

以下のような症状の改善が期待できます。

- ・ニキビ・ニキビ跡
- ・毛穴の詰まり・ざらつき
- ・くすみ
- ・小じわ
- ・肌質改善

効果には個人差がありますが、約 1 か月ごとに6回の施術をおすすめしています。

施術の流れ

- ① パウダールームでメイクを落とし、洗顔をしていただきます。
 - ② ピーリング剤を顔全体に塗布し、約 5 分間作用させます。
 - ③ 薬剤を拭き取り、その後十分に洗顔していただきます。
 - ④ 保湿を行い施術終了となります。
-

注意事項

施術前

- ☐ 前後 1 週間は、ピーリング剤、レチノイン酸製剤、ディフェリン®、ベピオ®、エピデュオ®、デュアック®など刺激のある外用薬の使用は控えてください。
- ☐ 施術 2 日前から顔剃り・シェービングは控えてください。
- ☐ 当日はアクセサリー（ネックレス・ピアス等）を外して施術を受けてください。

施術後

- ☐ 当日は長時間の入浴、サウナ、岩盤浴、激しい運動、飲酒、フェイシャルマッサージなどは控えてください。
- ☐ 施術中は薬剤によりピリピリ感や軽い刺激を感じることがあります。
- ☐ 施術後は乾燥しやすくなるため、十分な保湿を行ってください。
- ☐ 施術後は肌をこすらず、摩擦を避けてください。
- ☐ 洗顔や入浴時は熱いお湯を避け、ぬるま湯をご使用ください。
- ☐ スクラブ入り洗顔料や刺激の強い化粧品は避けてください。
- ☐ 施術後 12 時間はファンデーションの使用を控えてください。（日焼け止めや保湿剤は使用できます。）
- ☐ 施術後は角質が薄くなり紫外線の影響を受けやすくなるため、日焼け止めを毎日使用し、帽子・日傘などで十分な紫外線対策を行ってください。
- ☐ 施術後、赤み、ヒリヒリ感、乾燥、皮むけ、ほてりなどが数日続くことがあります。
- ☐ ターンオーバーが促進されることで、一時的にニキビが悪化したように見える場合があります。

施術を受けられない方(禁忌)

以下に該当する方は施術を受けられません。

- ☐ 日焼け直後、または強い炎症・色素沈着のある部位
- ☐ ヘルペスなどの皮膚感染症がある方
- ☐ 傷、擦り傷、手術直後の部位
- ☐ 妊娠中または授乳中の方
- ☐ 皮膚悪性腫瘍(皮膚がん)のある方
- ☐ アスピリン喘息(アスピリン過敏症)の既往がある方
- ☐ 医師が施術不相当と判断した方

同意書

私は、ケミカルピーリングの目的・効果・副作用および注意事項について十分な説明を受け、内容を理解したうえで施術を受けることに同意します。

施術日 令和 年 月 日

本人氏名

印

本人が未成年(18歳未満)の場合

私は保護者として、本施術の内容について説明を受け、施術を受けることに同意します。

保護者氏名

印

続柄